

協働推進課における協働の取組について

1 町会・自治会のデジタル活用支援 (【事業番号1】町会・自治会の活性化)

加入案内や広報活動に、SNS等を活用するなどの先進的な取組をまとめた実践事例集を作成しました。事例集を生かし、町会・自治会のデジタル活用を推進します。

区民協働交流センターを相談窓口として、それぞれの町会・自治会に合った活用の仕方を提案をするほか、専門知識を持ったアドバイザーを派遣するなど、伴走支援します。

また、デジタル活用に取り組む町会・自治会に対し、モバイルルータ等のインターネットサービス等使用料についての補助を継続して行います。



町会・自治会でのスマホ教室の様子

2 「(仮称)ねりま協働ラボ」の着手 (【事業番号9】地域おこしプロジェクトの充実)

区民の皆様の自由な発想から生まれたアイデアを区と協働して具体化する「地域おこしプロジェクト」を、団体同士がコラボした取組への支援と地域活動へのチャレンジを後押しする「(仮称)ねりま協働ラボ」として新たに展開します。

1 区とともに地域課題に取り組む団体・アイデアを募集します

「街かどケアカフェ」や「みどりを育むムーブメント」など、様々な分野で区民と区が協働した取組が進んでいます。協働の取組をさらに区政の広範な分野に広げるため、区が協働により解決したい行政課題に基づきテーマを設定し、区とともに取り組む団体およびアイデアを募集します。

2 町会・自治会とNPO等がコラボして取り組むプロジェクトを支援します

町会・自治会が、他の地域活動団体と連携することで、役員のなり手不足といった問題を補い、あるいは新たな活動に発展させる事例も生まれ始めています。区政最大のパートナーである町会・自治会の活性化に向け、町会・自治会とNPO・ボランティア団体等がコラボして地域課題に取り組むプロジェクトを支援します。

3 地域活動へのチャレンジを後押しします

より多くの方々が、自由な発想で地域活動に取り組めるように、活動の後押しとなる事業を開始します。

「(仮称)ねりま協働ラボ」 事業イメージ		
	課題設定型	テーマ自由型
助成額	300万円	5万円～10万円
事業数	2～3事業	15～20事業
支援内容	区の職員や、専門知識を有した事業者による伴走サポート	活動の広報支援や、公共施設の場所貸し